



回覧印座

建災防だより

11月号

令和3年11月1日

建設業労働災害防止協会香川支部

〒760-0026 高松市磨屋町6-4

TEL : 087-821-5243 FAX : 087-821-5229

Eメール: info@kensaibou-kagawa.jp

ホームページ: <http://kensaibou-kagawa.jp>

検索方法: 建災防香川 (けんさいぼう)

「建災防だより」は、建設工事現場で働く皆様の安全衛生にお役に立つ情報をタイムリーにお送りします☆ 店社だけでなく現場の皆様もご覧ください。

- ◎ 労働災害発生状況 (1面)
- ◎ 香川労働局からのお願い(協力依頼) (2面)
- ◎ 第58回全国建設業労働災害防止大会(京都)が開催されました。(3面)
- ◎ 香川県建設専門工事業安全大会を開催します。(3~4面)
- ◎ 行政機関からのお知らせ(4~6面)
- ◎ 建災防方式「新ヒヤリハット報告」のすすめ(6~7面)
- ◎ 12月~3月 開催の講習予定(7~8面)

【同封資料】

香川労働局 転倒災害防止、陸上貨物運送事業における労働災害防止、「過労死等防止啓発月間」の取組に係る周知について(依頼) 通達
厚生労働省・(独法)労働者健康安全機構 職場環境改善計画助成金リーフレット



1 労働災害発生状況

全国の1月~9月における労働災害の発生状況のうち、死亡災害は、全産業で昨年より30人増(5.9%増)の541人であり、建設業においては3人増(1.7%増)の183人と前年より増加しました。一方、4日以上之死傷災害は全産業では、17,581人増(21.9%増)の97,913人と増加し、建設業においては、882人増(9.1%増)の10,574人と増加しています。

香川県では、9月末現在の死亡災害は、全産業では昨年より1人減の9人で、そのうち建設業においては昨年より1人増の3件です。4日以上之死傷災害は、全産業では昨年より70人増の843人、建設業においては、25人増の95人となっております。建設業における死亡災害では昨年に比して1人増加ですが、重機関連災害、地山掘削中の落下、スレート屋根からの墜落と「建設業における3大災害」が発生しています。休業4日以上之災害も大幅に増加していることにより、今年は残り2か月間、労働災害防止活動を積極的に推進する必要があります。

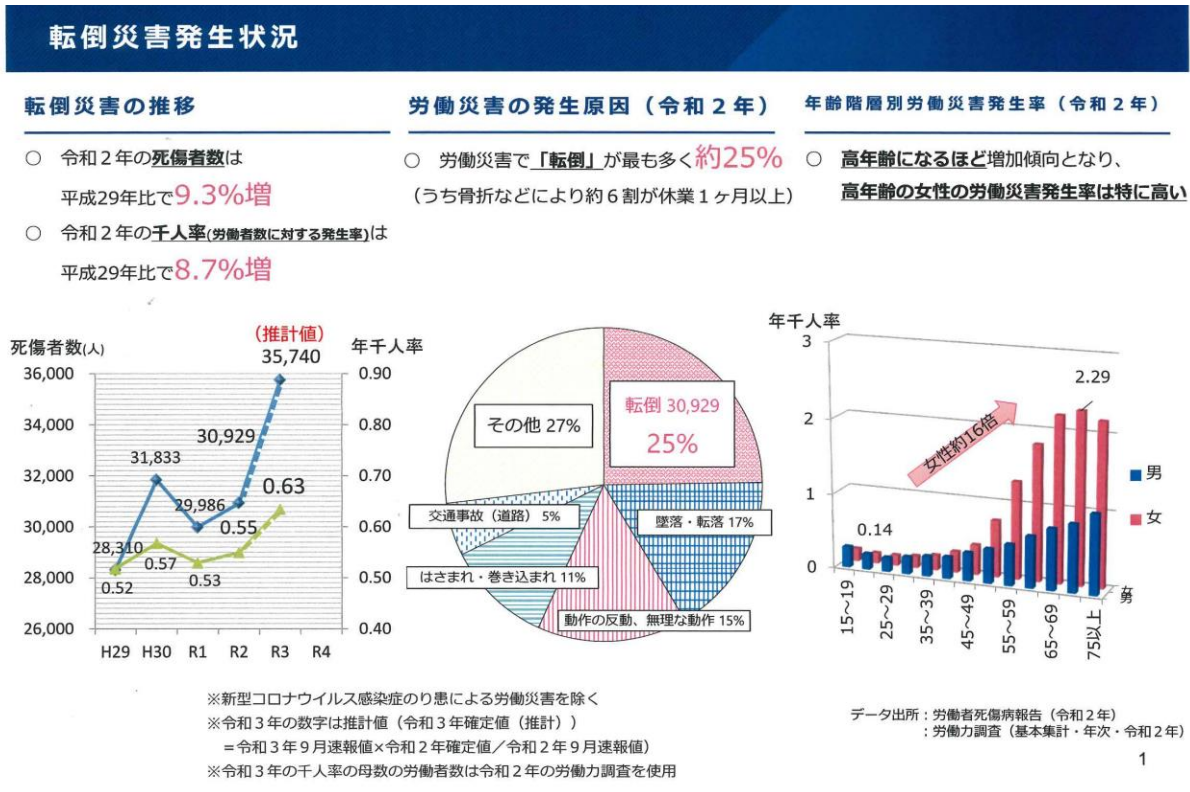
これから年末に向かい、あわただしさが増してきますが、そのようなときほど、現場の巡回と従業員の教育を行い、皆で明るい歳末・正月を迎えられるよう頑張りましょう。

2. 香川労働局からのお願い(協力依頼)

(資料を同封していますのでご覧ください。)

(1)職場での転倒災害を予防するための取組みの推進について(協力依頼)

香労基発1012第1号令和3年10月12日香川労働局労働基準部長

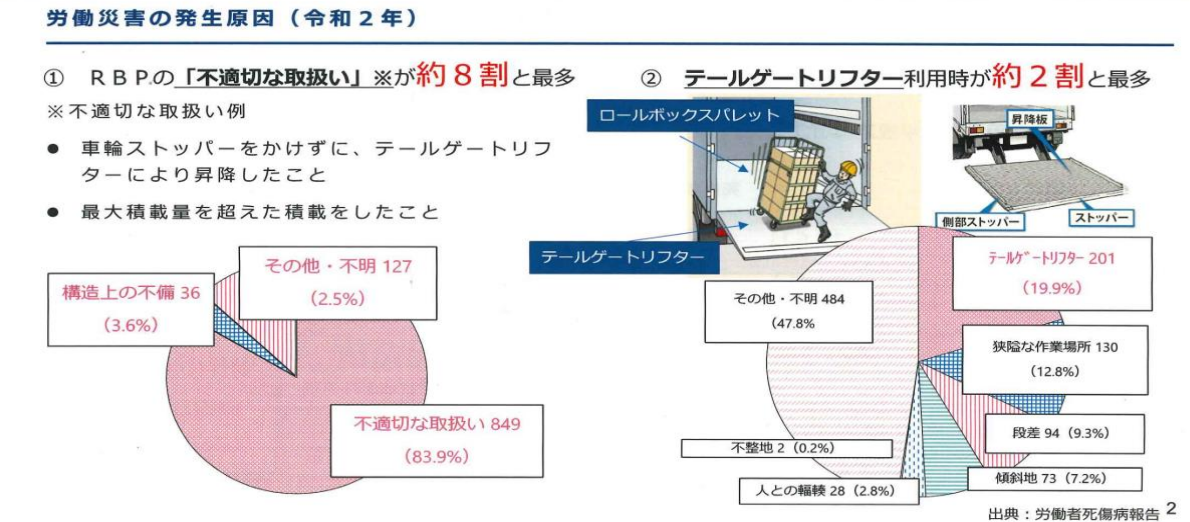


(2)陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組みについて(協力依頼) ~ロールボックスパレット(かご車)等の安全な取扱い等荷役災害対策の推進~

香労基発1012第5号令和3年10月12日香川労働局労働基準部長

ロールボックスパレットの取扱い作業中の労働災害発生状況

ロールボックスパレット(以下「RBP」という。)とは、一般的にカゴ車あるいはカゴ台車などと呼ばれている人力運搬機で、小売業などにおいても国内で広く普及している。令和2年に発生した陸上貨物運送事業の荷役作業における休業4日以上の災害のうち**約1,000件がRBPの取扱い作業中**に被災したものである。



3 第58回全国建設業労働災害防止大会(京都)が開催されました

第58回建災防全国大会が、10月7日(木)8日(金)の2日間、国立京都国際会館で開催されました。

《大会スローガン》

「仲間の命を守るため小さな危険も見逃さない 安全確保に妥協なし」

□ 安全の誓い(抜粋) □

私たちは、本日の全国大会を契機として、各位が安全衛生意識の向上を図り、建設業に従事する方々が労働災害に遭うことがないように

- 一 「墜落・転落災害撲滅キャンペーン」等をはじめとする徹底した三大災害防止対策の実施
- 一 リスクアセスメントの確実な実施とニューコスモスの積極的な導入
- 一 建設現場におけるメンタルヘルス対策と新ヒヤリハット報告を活用した新たな安全対策の推進

を重点として、安全衛生活動に取り組み、建設業に従事するすべての世代が未来に希望を持てる安全で安心な魅力ある職場環境を実現することを誓います。

令和3年10月7日

第58回全国建設業労働災害防止大会

香川県関係表彰者一覧

今年は次の方々が表彰されました。

◆安全衛生表彰 【功績賞】

- | | | |
|-----------|---------|------------|
| ・ 安全衛生推進者 | 富田 隆 弘 | 株式会社 富田組 |
| ・ ” | 松 木 良 太 | 株式会社 高岸工務店 |
| ・ ” | 佐々木 孝 | 秋田工業 株式会社 |
| ・ ” | 齋 賀 仁 | 株式会社 三興組 |
| ・ 職 長 | 多 田 晃 | 株式会社 久保土建 |

◆安全衛生表彰 【優良賞】

- | | |
|-------|------------|
| ・ 会 社 | 株式会社 河 野 組 |
| ・ ” | 松永工業 株式会社 |
| ・ ” | 株式会社 白 井 組 |
| ・ ” | 株式会社 吉原工務店 |

4. 香川県建設専門工事業安全大会を12月3日(金)にサンメッセ香川で開催します！！

今年度も香川労働局の後援を頂き「香川県建設専門工事業安全大会」を、次のとおり開催致しますので、お知らせします。

建設工事は発注者から工事を請け負った施工者によって工事が行われますが、その施工にあたっては元請けと多くの関係請負人がそれぞれの工事を分担しています。その関係請負人である専門工事業者により工事現場の安全は守られているとよいでしょう。その専門工事業者のための安全大会です。

日 時	令和3年12月3日(金)	13時30分～15時30分
場 所	サンメッセ香川 2階 サンメッセホール(高松市林町2217番地1)	
主 催 者	建設業労働災害防止協会香川支部 香川県内の各専門工事業団体(19団体)	

後 援 香川労働局

内 容 安全表彰及び講演

講 演 「建設業における労働災害の防止について」

香川労働局 労働基準部 健康安全課長 松尾 武司

講 演 「建設業における3大災害防止の具体的方法について」

建設業労働災害防止協会 香川支部駐在

安全管理士・衛生管理士 東 昭三

5. 行政からのお知らせ

(1) スレート屋根の踏抜きによる墜落災害の防止について 坂出労働基準監督署リーフレット

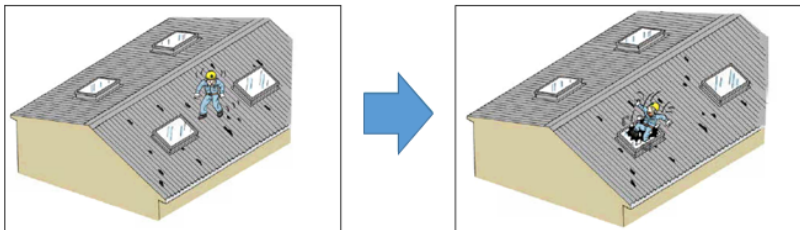
～香川県内では平成26年以降6人の労働者が
スレート等を踏み抜いて墜落し死亡しています～

平成26年以降の死亡災害事例

災害発生年月

事故の概要

令和3年8月	工場の屋根に上がって雨漏り箇所の点検をしていたところ、 スレート屋根を踏み抜いて 、高さ約9.8メートルから地上に墜落した。
令和2年9月	自社工場の屋根補修のため、同僚1名とスレート屋根に上り作業を行っていたところ、 被災者の足元のスレートが割れ 、被災者はバランスを崩し、明り取りの箇所から墜落し、屋根下の天井板（ベニヤ板）を突き破り、地上まで4.28メートル墜落した。
平成29年2月	不要な段ボール等を細かくするシュレッダー装置の配管が詰まったため、被災者ともう1名がスレート屋根葺きの工場の屋根に上り、詰まった箇所の配管の整備を行っていたところ、被災者が スレート屋根を踏み抜いて 、高さ約8.5メートルから床面に墜落した。
平成26年7月	工場建屋を解体するため、作業員3名でスレート葺きの工場屋根に上り、スレート屋根材を取り外していたところ、地上で軽作業を行っていた被災者がスレート屋根に上り、屋根を移動中に 明り取り部分を踏み抜き 、約6.5メートル下に墜落した。
平成26年4月	資材置場の屋根に太陽光発電用パネルを設置するため、労働者8名でスレート葺きの屋根に上り、太陽光発電パネルの設置位置の確認のため、墨出し作業を行っていたが、被災者が、屋根頂部付近より スレート屋根を踏み抜いて 、高さ約6.9メートルから地上に墜落した。
平成26年3月	2階の資材置場の窓から工場の屋根に上がっていたところ、 スレート屋根を踏み抜いて 、高さ約5.7メートルから地上に墜落した。

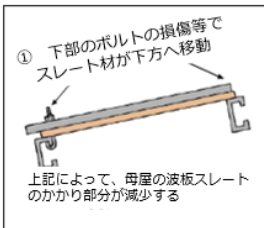


死亡事故すべてが、歩み板等を設置せずにスレート屋根に上がっています

歩み板等がなくても母屋の上を歩けば安全では？

いいえ。スレート屋根は、経年劣化や強風、大雨等の自然災害に起因して劣化破損が進行し、固定穴の拡大やフックボルトの緩みなどが生ずることがあります。

母屋の上を歩く方法は、スレートがたわむ等してバランスを崩し、結果スレートを踏み抜く危険性があります。



坂出労働基準監督署

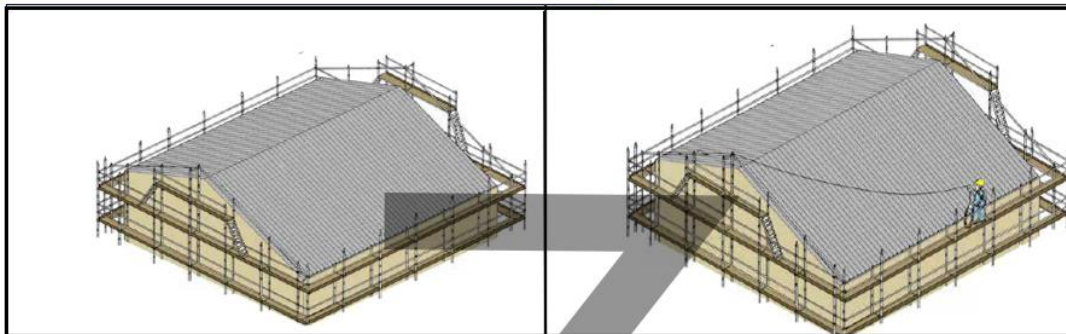
R3.9

労働安全衛生法令ではどうなっているのですか？

労働安全衛生規則第524条

事業者は、スレート、木毛板等の材料でふかれた屋根の上で作業を行う場合において、踏み抜きにより労働者に危険を及ぼすおそれのあるときは、幅が30cm以上の歩み板を設け、防網を張る等踏み抜きによる労働者の危険を防止するための措置を講じなければならない。

例えば次のような方法があります

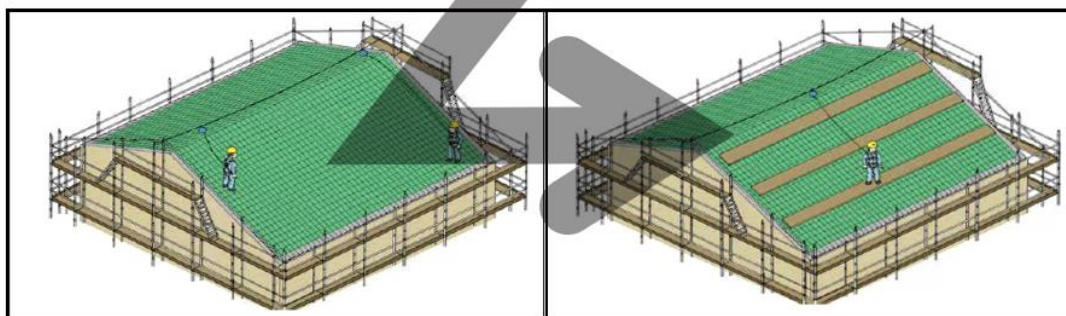


(1)昇降用の外部足場の設置

スレート屋根は劣化などで容易に破損するため、屋根材のない柱梁などの骨組みしかないものと考えて、墜落防止措置対策を講じる必要があります。まずは土台となる外部足場を設置する。

(2)親網の取付け

外部足場を利用して安全対策を講じたうえで屋根上に親網を設置する。



(3)ネットの設置

親網に安全ブロックを取付け、これを用いて屋根上に墜落防止用ネットを設置する。

(4)基本とする対策

屋根上に歩み板を設置し、基本となる対策が完成。

ちょっと屋根の上を見て来てほしいという考えは禁物です。

相次ぐスレートの踏み抜き災害を防止するため、歩み板等を設置して作業するといった施工時の安全衛生の確保のための必要な経費を積算するようお願いいたします。

イラストは（一社）全国建設業労災互助会、（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所が編集発行した「波板スレート屋根工事における墜落災害の防止」パンフレットから引用しました。

(2) 職場環境改善計画助成金（建設現場コース） 厚生労働省・独立行政法人労働者安全機構リーフレット（同封資料をご覧ください。）

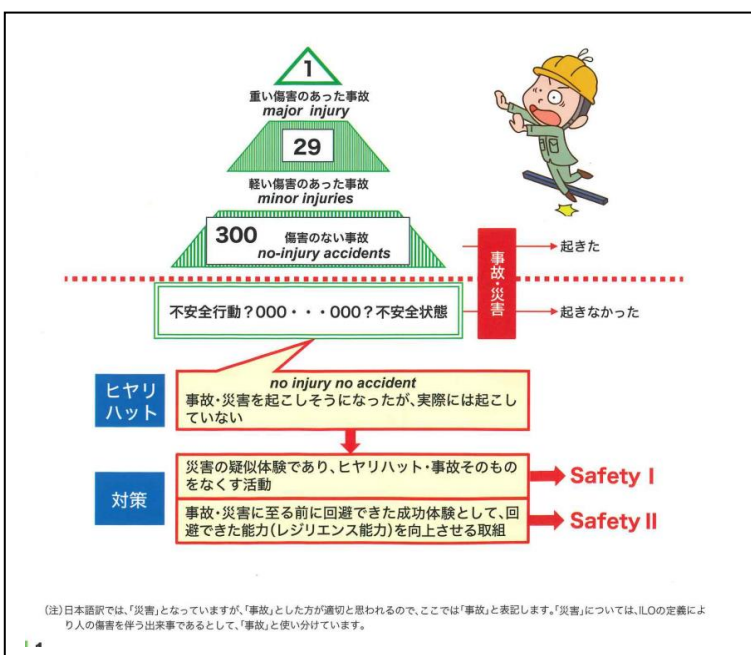
建設現場において、ストレスチェック実施後の集団分析結果を踏まえ、専門家の助言・指導に基づき、職場環境改善計画を作成し、改善を実施した場合に、元方事業者が負担した専門家による指導費用を助成します。1建設現場当たり税込み100,000円を上限とします。

(3) 通達、お知らせ（詳細は建災防香川ホームページのお知らせ欄をご覧ください）

- ・ 長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要請書（10/26）
- ・ 「過労死等防止啓発月間」の取組に係る周知について（依頼）（10/25）
- ・ 第59回全国大会（金沢）研究発表論文の応募勸奨について（依頼）（10/22）

- ・ 建災防本部「ツイッター」開設のご案内について(10/22)
- ・ 下請取引適正化推進月間の実施について(10/21)
- ・ 職場での転倒災害を予防するための取組の推進について(協力依頼) ~10月10日の「転倒予防の日」を契機に職場環境の見直しを~(10/21)
- ・ 新型コロナウイルス感染症に係るまん延防止等重点措置の終了後における工事及び業務の対応について(10/20)
- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置の終了後における工事及び業務の対応について(10/20)
- ・ 建設業者の不正行為等に対する監督処分の基準について(10/20)
- ・ 令和三年八月七日から同月二十三日までの間の暴風雨及び豪雨による災害により影響を受けている下請中小企業との取引に関する配慮について(10/14)
- ・ リーフレット(【ご協力依頼】無料経営支援の案件募集について)(10/13)
- ・ 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律施行令案」等に関する意見募集について(環境省)(10/13)
- ・ 210930_不動建局通知(建設業課)緊急事態宣言等、出勤者数の削減、催物の開催制限等について(10/5)
- ・ 陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けた一層の取組について(10/5)
- ・ 建災防本部「Instagram」開設のご案内について(10/1)
- ・ <ニューコスモス>「システム監査の進め方」の発刊について 建災防本部(9/30)
- ・ 「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会」の報告書を公表します
厚生労働省(9/30)
- ・ 10月1日から最低賃金が変ります(9/29)

5. 建災防方式「新ヒヤリハット報告」のすすめ



建災防では、現状を打破する新たな災害防止のツールとして、人がかかわる要因（作業負荷、心身の状態、コミュニケーション、レジリエンス能力等）に着目した建災防方式「新ヒヤリハット報告」を開発しました。

建災防方式「新ヒヤリハット報告」は、実際の災害事例から学んだ再発防止対策を中心としたこれまでの安全衛生対策に、

災害の背景にあるヒューマンファクターへの対応と、日々刻々と変化する建設工事現場の作業環境に対応するレジリエンス能力の向上という二つの新たな視点を盛り込んで構成されています。

これは、これまでの安全衛生活動（Safety-I）に加え、メンタルヘル

ス等ヒューマンファクター（人間の行動特性）の背後要因に関する対策によりヒヤリハット及び事故・災害そのものを減少させる「深化した Safety-I」の取組みと、レジリエンス（回復）能力を向上させヒヤリハットを事故や災害につなげない「Safety-II」の取組みを併せて行うことを志向しています。さらには働く人々の心身が健康であるようメンタルヘルス対策の取組みや働き甲斐を表すワーク・エンゲイジメント（働きがい）の向上にもつながる取組みも併せて求めるものです。

【建災防方式「新ヒヤリハット報告」のポイント】

- ①人がミスをする背景には人間の行動特性（ヒューマンファクター）が関係している。
- ②ヒヤリハットは、「災害になる前の脱出事例」であり「成功事例」でもある。

【建災防方式「新ヒヤリハット報告」の特徴】

- ①災害の背景にあるヒューマンファクターとレジリエンス能力等を集団分析し、全国平均（標準値）と環境平均（視点・全社平均も可能）を比較することで、対象建設工事現場のヒヤリハット体験者の特性と状況を把握することができます。
- ②集団分析した結果を踏まえて、災害防止に役立つレジリエンス能力等の向上に繋がる安全衛生活動の具体的な取組みを簡単に選ぶことができ、活動の選択と集中が可能となり、その意義づけ、が明確になります。
- ③「新ヒヤリハット報告」の結果に基づいて、体験者からのヒアリングを実施することで、これまでの事故報告では得られなかった、事故や災害に至る前に回避できたレジリエンス能力の内容や背後要因についても明らかとなる事例集を作ることができます。
- ④ヒヤリハット報告が提出された後、建災防の作成したヒアリングシートに基づいて 10 分程度のヒアリングを行うことができれば、より詳しいヒヤリハットの背後要因や事故を回避できたレジリエンス能力、さらには、作業員の方々が五感をもって感じ取った生の安全衛生情報（リスク等）について知ることができます。

なお、ヒアリングに際しては、執拗に原因を探ったり責任追及するような態度は現に慎み、相手に共感をしめした、背後要因やリカバリーできた理由を「教えてもらう」姿勢で臨むことが大切です。

※ 詳細は建災防発行の以下のテキストをご覧ください。

建災防方式「新ヒヤリハット報告」活用マニュアル (CD-ROM 付き)

No. 138152 B5 版・111 ページ 定価 1,510 円 (税込み) 会員価格 1,360 円 (税込み)

6. 12月～3月開催の講習等予定

講習予定日	講習科目	講習会場
11月30日(火) 12月1日(水)	職長・安全衛生責任者教育	香川県建設会館
12月7日(火)	自由研削砥石の取替等の業務に係る 特別教育	香川県建設会館
12月10日(金)	ハーネス型安全帯使用作業特別教育	香川県建設会館
12月16日(木) 17日(金)	コンクリート造工作物の 解体等作業主任者	香川県建設会館
12月20日(月) ～22日(水) ※学科2日・試験1日	一般建築物石綿含有建材調査者	香川県建設会館
1月7日(金) *CPD対象講習	現場管理者統括管理講習	香川県建設会館
1月12日(水) ～14日(金)	地山の掘削及び土止め支保工 作業主任者	香川県建設会館
1月17日(月) 18日(火)	一戸建て等建築物石綿含有建材調査者	香川県建設会館

講習予定日	講習科目	講習会場
1月20日(木) 21日(金)	建築物等の鉄骨の組立て等 作業主任者	香川県建設会館
1月25日(火) 26日(水)	足場の組立て等作業主任者技能講習	香川県建設会館
1月27日(木)	ハーネス型安全帯使用作業特別教育	香川県建設会館
1月28日(金)	建設工場の職場環境改善実施担当者 講習(メンタルヘルス講習)	香川県建設会館
1月31日(月)	足場の組立て等特別教育(6H)	香川県建設業協会西讃支部会館 (観音寺市南町)
2月2日(水) 3日(木)	石綿作業主任者技能講習	香川県建設会館
2月8日(火) 9日(水)	型枠支保工の組立等 作業主任者	香川県建設会館
2月10日(木)	丸のこ等取扱い作業の安全衛生教育	香川県建設会館
2月15日(火) 16日(水)	職長・安全衛生責任者教育	香川県建設会館
2月18日(金)	職長・安全衛生責任者 能力向上教育	香川県建設会館
2月21日(月) ～24日(木) ※学科2日・試験1日	一般建築物石綿含有建材調査者	香川県建設会館
2月24日(木)	ハーネス型安全帯特別教育	香川県建設業協会西讃支部会館 (観音寺市南町)
学科:2月28日(月) 3月2日(火) 実技:3月2日(水) ～4日(金) ※3日間講習	車両系建設機械(整地・運搬・積込 用・掘削用)運転技能講習	(学科)香川地域職業訓練センター (実技)タクテック
3月10日(木)	ハーネス型安全帯特別教育	香川県建設会館
学科:3月15日(火) 実技:3月16日(水) または17日(木) *学科1日、実技1日	小型車両系建設機械(3トン未満) 運転特別教育	(学科)香川地域職業訓練センター (実技)タクテック
学科:3月23日(火) 実技:3月24日(水) ～25日(木) *学科1日、実技1日	高所作業車運転技能講習	(学科)香川地域職業訓練センター (実技)タクテック
3月28日(月) ～30日(水) ※学科2日・試験1日	一般建築物石綿含有建材調査者	香川県建設会館

◆ゴシック太字の技能講習は、人材開発支援助成金対象の講習です。

◆講習のお申込は先着順ですので、お早目をお願いします。定員になり次第締め切ります。